

「御潜神事再現イベント」企画について

＜再現イベントの背景と目的＞

現在鳥羽市では、海女漁の振興を目指し、海女文化のユネスコ無形文化遺産登録を目標とした活動や、漁業と観光が連携し、それぞれの強みを活かした進行を図ることで、さらなる魅力創出を目的とした「漁業と観光の連携促進事業」などに取り組んでいるところです。

平成28年は、5月26・27日に伊勢志摩サミットが開催され、伊勢志摩に世界の注目が集まる中で、環境と共生を続けながら持続可能な漁を続ける海女の存在は、伊勢志摩を代表する生業・文化として、情報発信することに大きな価値がある物と考えられます。

つきましては、これまでご遷宮などを記念に開催されてきました「御潜神事」を再現するイベントを行い、海女漁・海女文化の世界への情報発信を図るとともに、鮑稚貝の記念放流など海女漁の振興を推進したいと考えます。

実施案

- 行事名称 御潜神事再現イベント
- 実施主体 (前回) 海女文化世界遺産登録応援事業実行委員会
- 協力 国崎町内会、国崎旅館組合、鳥羽磯部漁業協同組合
- 事務局 一般社団法人鳥羽市観光協会
- 候補日 平成28年5月14日(土) 午前～
- 場所 鳥羽市国崎町 老の浜
- 内容
 - ・海女による鮑採り再現
 - ・鮑稚貝放流 ほか

※ 前回は、鳥羽市・志摩市から93名の海女さんに参加いただきました。

